



- 青い森鉄道 (IGRいわて銀河鉄道)**  
 盛岡駅～三戸駅／1時間20分  
 二戸駅～三戸駅／20分 (～東北新幹線 二戸駅で乗り換え)  
 八戸駅～三戸駅／30分  
 (三戸駅～三戸中心街／車で約15分)
- 東北自動車道～八戸自動車道**  
 盛岡I.C～八戸I.C／1時間20分  
 (八戸I.C～三戸中心街／1時間)  
 盛岡I.C～一戸I.C／50分  
 (一戸I.C～三戸中心街／45分)

**■旅客機**  
 千歳空港～三沢空港／45分  
 羽田空港～三沢空港／1時間10分  
 (三沢市からは、青い森鉄道三沢駅～八戸駅～三戸駅)

**観光の  
お問い合わせ**  
 三戸町役場まちづくり推進課  
 TEL 0179-20-1111 (代)  
 TEL 0179-20-1117 (直通)  
 FAX 0179-20-1102

**歴史文化財の  
お問い合わせ**  
 三戸町教育委員会事務局  
 TEL 0179-20-1157  
 FAX 0179-20-1114

## 道の駅・産直



国道4号線沿いにある「道の駅」では三戸町をはじめ周辺市町村の特産品やお土産品、「産直ひろば」では地元の新鮮野菜が揃っており、どちらも食事を楽しめます。また、隣接する「パークゴルフ場」では道具をレンタルしており、気軽にご利用いただけます。



## 行事・施設紹介



どなたでも無料でご利用いただける施設です。利用にあたっては事前に申し込みが必要です。

## 三戸城跡の歴史

城山の語源は、戦国時代に三戸南部氏が居城としていたことに由来します。  
 伝承によると16世紀の中頃に、それまで居城としていた聖寿寺館跡(南部町)から、当地へ移城したとされます。三戸南部氏によって築かれた三戸城は、領国支配の拠点として戦国末期から江戸時代のはじめ頃まで存続していました。  
 城跡の規模は、東西に1500m、南北に400mで、周辺の城館跡に比べ広大な面積を持ちます。  
 城跡の最頂部が本丸跡(現駐車場)で、各要所には、門跡や土塁、古い石垣などが今も残り、往事を偲ばせています。  
 城の大手である綱御門から登坂すると、城跡散策として楽しむことができます。



▲江戸時代の絵図面を基に復元した三戸城の屋敷割り

## 城山公園の特徴

城山公園は、三戸町の市街地中心に位置しています。馬淵川と熊原川の浸食と隆起によって形成された標高約130mの河岸段丘で、低地との比高差は約90mを測ります。東に霊峰「名久井岳(標高615.4m)」、西・南・北には奥羽山脈の支脈が連なるなど、豊かな自然環境に囲まれている丘陵であることから、昭和31年(1956)に名久井岳県立自然公園の一部として指定を受けております(指定区域は名久井岳・法光寺(南部町))。  
 園内は、ソメイヨシノ・シダレザクラ・八重桜・モミジなどの観賞植物で溢れ、四季を通じた景観を楽しめます。また、黄緑色の花を咲かせる「御衣黄(八重桜)」や赤松に山桜が自生した「松生桜」、樹齢800年を超える「大杉」など、珍しい花木も見所です。



▲城山公園(手前)と三戸町の町並み



# 城山公園 見どころ マップ



青森県三戸町